

地球科学コース

金田研究室

- 1 石澤 智輝 日本における金資源の予測と評価
- 2 石山 功祐 ミャンマーのマレー半島域におけるニオブ、タンタル資源の産状および分布
- 3 伊藤 綾子 中国新疆ウイグル黄山Ni鉱床の鉱物学的・鉱物化学的評価
- 4 松野 晃大 中国新疆ウイグルAxi金鉱床の生成条件
-自然金・エレクトラムの化学組成より推定-
- 5 山口 恵 重金属の特性分布と環境問題
～神岡地区におけるカドミウムの成因と公害史～

尾関研究室

- 6 石渡 久昭 テラヘルツ帯大気遠隔計測装置を用いたN₂Oの分光パラメータの測定
- 7 伊藤 啓佑 コリオリの力が要因となる大気現象を理解するための教材の開発
- 8 佐藤 公彦 テラヘルツ帯天文・大気観測の為に分子スペクトルシミュレーターの開発
- 9 平間 有香 温室効果の可視化装置の性能評価とそれを用いた演示実験計画の立案
- 10 星田 朝子 温室効果の可視化装置の作成
- 11 宮下 博之 星間分子アセトニトリル同位体のテラヘルツ帯における静止周波数の決定

環境生態学コース

風呂田研究室

- 12 小島 有理 佐倉市の里山環境における、カエルを用いた環境教育プログラムの開発と実践
- 13 小林 美結 新浜湖の塩性湿地および干潟のカニ類を用いた環境教育プログラムの開発
- 14 菅原 万里恵 谷津干潟水路のプランクトンを用いた環境教育プログラムの開発
- 15 鈴木 一穂 中学校校内の生物を用いた理科環境教育カリキュラムの開発
- 16 鈴木 竜太郎 東京湾盤洲干潟におけるカイヤドリウミグモ *Nymphonella tapetis* の二枚貝に対する寄生現状
- 17 柚原 剛 東京湾岸人工水路干潟のベントス群集
- 18 吉田 岳詩 東邦大学キャンパスにおける環境教育プログラムの開発

鏡味研究室

- 19 天野 陽介 印旛沼におけるツボカビを含めた真菌類の検出
- 20 坂本 かおり 蛍光染色法による緑藻および珪藻の生死判定
- 21 鈴木 裕子 東京湾ウミホタル個体群における地域集団間の系統関係

環境化学コース

大島研究室

- 22 大野 丈 紙からのバイオエタノール生成:酸を用いた糖化
- 23 近藤 みなみ 分子軌道法計算によるニトロピレン類の代謝過程の解析
- 24 篠原 由希奈 酵母を利用したバイオエタノールの生成について
- 25 豊泉 ひと美 分子軌道法計算を利用したヘテロサイクリックアミンの構造-変異原性相関
- 26 中田 義元 分子軌道法計算を用いた多環芳香族炭化水素の構造-発ガン性相関
- 27 藤川 万里 麦芽に含まれるセルラーゼの探索

齋藤研究室

- 28 岡田 恵里花 手賀沼及びその周辺河川の底質中に含まれる多環芳香族化合物の分析
- 29 岡田 義次 ICP-AESによる玩具中の微量金属成分の分析
- 30 加藤 伸成 ICP発光分光分析法による植物及び土壌中の重金属類の分析
- 31 川崎 淳 LC/MSを用いた河川水中の陽イオン界面活性剤分析における前処理法の検討
- 32 木村 有里 GC/MSによる木更津港周辺底質中に含まれる多環芳香族化合物の分析
- 33 小玉 悠平 ICP-AESを用いたカイワレダイコンの重金属類吸着能の測定
- 34 小林 友哉 LC/MSを用いた水生生物試料中の陽イオン界面活性剤の測定
- 35 小宮 果林 化粧品に含まれる有害重金属の分析
- 36 菅原 俊行 多環芳香族化合物代謝体の前処理・定量法の開発
- 37 竹永 智一 LC/MSによる多摩川河川水中の陽イオン界面活性剤の定量

環境管理・創成科学コース

鈴木研究室

- 38 石川 恭央 麻酔ガスの分解に関する実験的研究
- 39 加藤 睦子 超高压水中衝撃波の理論的研究
- 40 都築 裕康 水中衝撃波の発生に関する実験的研究
- 41 戸澤 勇人 次世代型廃棄物焼却プロセスに関する理論的研究
- 42 中津川 恵 麻酔ガスの衝撃処理に関する理論的研究
- 43 長友 麗 水中衝撃波による水生生物処理に関する実験的研究
- 44 矢澤 仁美 気体衝撃波によるバイオガス製造に関する理論的研究
- 45 山口 沙耶香 ダイオキシン類の排出特性に関する理論的研究

渡辺研究室

- 46 飯山 由希子 カイワレダイコンに及ぼす音の効果に関する研究
- 47 稲岡 琢巳 香り付き足裏刺激マットにおける香りの効果
—脳波などの心理生理学的測定の結果—
- 48 岩本 麻未 都市環境の回復的特性について
- 49 木村 一尊 50Hzの音がアオクビダイコンの新芽の伸長に与える影響
- 50 坂上 泰代 脳波解析を用いた太極拳のストレス緩和効果
(異なる条件下での心理生理学的指標変化)
- 51 高木 祥 自然の回復的效果の実験的検討と場所の気分特性モデル
- 52 高知尾 冴子 香りつき足裏刺激マットのストレスからの回復効果と覚醒効果
～脳波などによる心理生理学的測定の試み～
- 53 中根 正人 BGMが計算作業に与える影響
- 54 野原 彩加 ストレスからの回復効果(視覚、聴覚、嗅覚それぞれと組み合わせによる違い)

朝倉研究室

- 55 犬塚 奈保子 高校の理科教育におけるサイエンス・パートナーシップ・プロジェクトの役割
—里山生態系を用いた環境科学体験型教育を事例に—
- 56 宇佐見 篤史 エコポスターのデザインと支持率の関係
- 57 大久保 翔 大学生の環境に関する情報源とメディア利用
- 58 寒竹 奈央 住民意識調査を通じた都市内自然の評価 —習志野市の谷津干潟を例として—
- 59 佐藤 宇宙 自転車利用の不確かさ評価と情報提供の有効性
—自転車ガイドブックを用いて—